



インテリア編

素敵なお部屋づくり術

心躍る新生活をスタートさせる、新しいお家。できればおしやれに、そして使いやすいお部屋にしたいですね。

「RoomClip」に投稿されたユーザーさんアイデアをもとに、入居前にチャレンジしたいお部屋作りのコツ&汚れ防止術を紹介します。

累計写真投稿枚数600万枚突破／

あなたの理想の部屋づくりを
お手伝いするアプリ

「RoomClip」のDLはこちらから！



STEP

1

スタイルを検討しよう

まずは、インテリアのスタイルを検討することから始めましょう。必要ならプチDIYにもトライしてみてください。

STEP

2

レイアウトを検討しよう

レイアウトや家具の選び方次第で、お部屋を広く見せたり、生活動線をスムーズにすることができます。

STEP 1 スタイルの検討

☐ お部屋のテイストを検討する

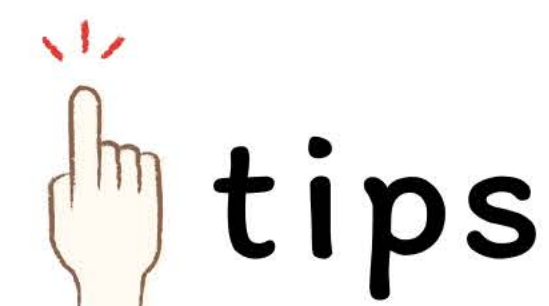
北欧、インダストリアル、モダンなど、好みのインテリアスタイルからお部屋のイメージを膨らませましょう。好みがわからない場合は、特定のスタイルを決めなくてもOK！イメージに近いお部屋の写真を集めておくだけでも、家具を選びやすくなります。

☐ カラーを検討する

ベースカラー（～70％）・アソートカラー（25％）・アクセントカラー（～5％）の3色が決まっていれば、統一感のあるお部屋に。

☐ 素材を検討する

同じ木製家具でも、色味や表面の塗装によって印象が大きく変わります。素材や質感も揃えておくと、よりおしゃれな雰囲気になります。



tips

お部屋のスタイルを検討するときに便利なのが、RoomClipの「検索機能」です。ユーザー登録していただくと、気に入った写真を分類できる「フォルダ機能」も使えます。

入居前にやっておきたい

プチDIY



● 床にフロアタイルやクッションフロアを敷く

インテリアのスタイルによっては、床の色や素材が重要なキーポイントになります。フロアタイルで大理石風にしたリ、クッションフロアでヘリンボーン柄などにアレンジできますよ。

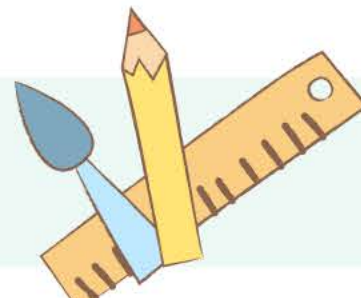
● 壁紙や塗料で壁面の色を変える

貼ってはがせる壁紙なら、賃貸物件でも気軽にイメージチェンジできます。アクセントウォールのように、壁一面だけをアレンジするのもおすすめ。

● キッチン・洗面にタイルシートを貼る

水ハネが気になるキッチンや洗面には、汚れ防止も兼ねたタイルシートを使ったプチDIYがおすすめです。

STEP 2 レイアウトの検討

☐ 家具・家電のサイズを測る

サイズを測っておくと、旧居から持っていく家具・家電の取捨選択にも役立ちます。

☐ レイアウト図を作ってみる

契約時にもらう間取り図を拡大コピーしたり、レイアウトシミュレーションアプリを使うと検討しやすくなります。

☐ 大きな家具から配置を決める

背の高い家具は、ドアを開けたときに死角になる壁際に配置すると、視線が遮られないのでお部屋が広く感じられます。

☐ 生活動線を確認する

実際に生活したときに使いやすい配置か、また、空間の余白が確保されているかシミュレーションを。

☐ 耐震対策を検討する

突っ張り棒や耐震マットなど、家具や設置場所に合わせて用意しましょう。インテリアに馴染む突っ張り式の家具を選んで◎

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

新居で確認すること

check

● お部屋ごとの寸法

リビングなどの居室だけでなく、玄関・廊下の寸法もチェックを。家具・家電の搬入ができるかどうかに関わります。

● 窓の寸法

窓の寸法を測っておくと、カーテンを買い替えるかどうか事前に検討できます。

● 柱・梁の位置（でっばっている部分）

● ドアの開閉スペース

開戸の場合、扉を開くスペースを確保する必要があります。

● コンセントの位置

● テレビ線・ネット回線の位置

● 照明を取り付けるシーリングの位置

ペンダントライトを狙った位置に吊りたい場合、必要に応じてペンダントサポーターの購入を。

大きな家具・家電がない入居前こそ、 汚れ防止・防虫作業のチャンス！

モノを移動させる手間なく、拭き掃除やコーティングを一気にできるのが「入居前の予防掃除」のメリットです。最初にしっかり汚れ防止作業をしておくことが、新生活のお掃除の手間・ストレスを減らす鍵になります。ライフスタイルや好みに合わせて、やっておきたい汚れ防止術を試してくださいね。

お部屋全体

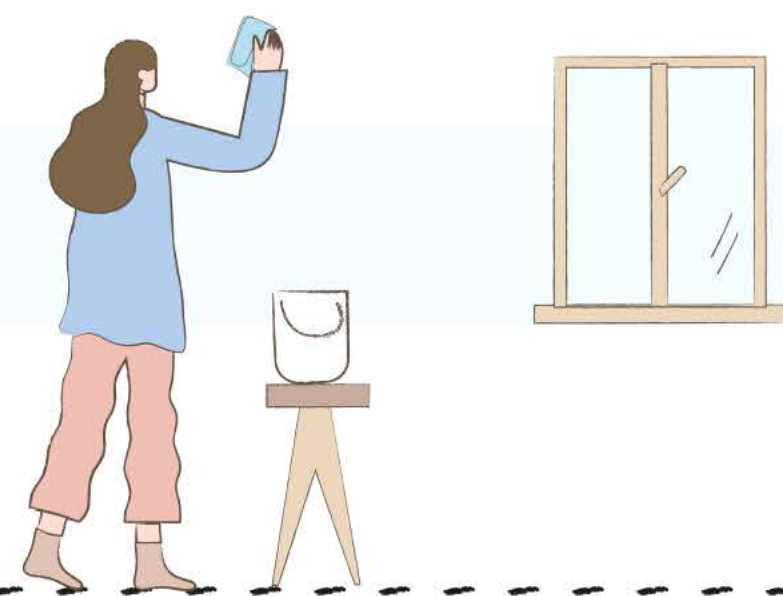
☐ 床を拭き掃除する

☐ 壁紙をコーティングする

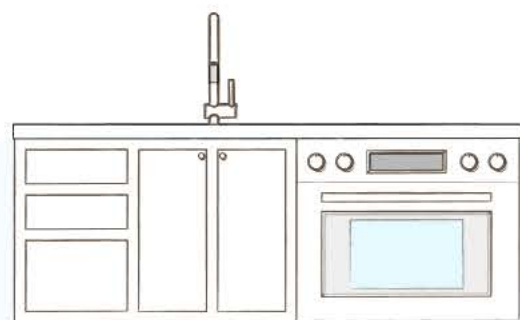
☐ 巾木をマスキングテープでカバーする

特に汚れやすいダイニング・台所・トイレの壁は、壁紙用のコーティングスプレーで汚れを防止！

ホコリが溜まりやすい壁と巾木の境目をマスキングテープでカバーすれば、テープを貼り替えるだけで掃除が完了します。



キッチン



☐ コンロの隙間をカバーする

「どうしても油や汚れが溜まってしまいう隙間。シリコンカバーもありますが、マスキングテープの方が楽・安・速で好きです」 ● 東京在住・Sさん

☐ 換気扇に専用の汚れ防止スプレーを

「ファンをコーティングしておくと、お湯だけで油汚れが落ちちゃいます！」 ● 愛知在住・Sさん

☐ レンジフードフィルターを貼る

シロッコファン用のフィルターもあるので、併用すればより効果的です。

☐ レンジフード上をラップでカバーする

油混じりのホコリは掃除するのが大変！定期的なラップ交換がおすすめです。

☐ 冷蔵庫キズ防止マットを敷く

「我が家は無垢床なので、一番最初に対策しておきました」 ● 青森在住・Tさん

入居後すぐやること

☐ 食器棚の滑り止めシートを用意

引き出しタイプのカップボードにおすすめ。防湿・消臭機能などが付いたシートは、靴箱用としても使えます。

☐ コンロの排気口カバーを用意

「カバーを置くことで排気口の掃除から解放されました」 ● 高知在住・Hさん

防虫対策



☐ 燻煙剤で防虫する

燻タイプの防虫剤は、火災報知器をカバーしてから使いましょう。

☐ 室外機に防虫キャップをつける

☐ 屋外用の防虫剤を置く

☐ 配管部の隙間をパテで埋める

隙間から虫が入ってくることも。ホームセンターで購入できる、未硬化のパテで隙間を埋めてみて。

バス・トイレ



☐ 浴室に防カビ燻煙剤を焚く

「匂いがするので、私は引っ越しの前におきました」 ● Jさん

☐ 換気扇フィルターを貼る

「ホコリとりフィルターを貼る事で、お掃除回数が減りました」 ● 福岡在住・Mさん

☐ 汚れやすい部分をマスキングテープでカバーする

エプロンの隙間・浴室ドアのホコリが溜まりやすい部分・洗面台のコーキング部分をマスキングテープでカバーしましょう。

☐ 便器と床の隙間をカバーする

便器と床の隙間に汚れが溜まると臭いの原因に。コーキングやシリコンのコンロ隙間ガードを使って対策を。

☐ 洗面台に撥水スプレーをする

「撥水することで汚れはつきにくいと感じています」 ● 岐阜在住・Sさん

☐ 洗濯機台を置く
(防水パンがない場合)

キャスター付きの洗濯機台にのせる事で、お掃除がしやすくなります。

入居後すぐやること

☐ 浮かせる収納グッズを用意

「洗面所横がホーローパネルになっているため、マグネット棚で宙に浮かせてます」 ● 大阪在住・Yさん

☐ 洗濯機の排水ホースにラップを巻く

入居後すぐに対策しておくのがおすすめ。梱包用のハンディラップを使えば巻きやすいですよ。

RoomClipには 便利なtag機能があります

RoomClipアプリもしくは
RoomClip WEBで「新生活 入居」と検索いただくと、同キーワードのtagがついたユーザーさんの実例写真がチェックできます！



アクセスはこちらから